



今日のトピック

- ✓ 物価高騰対策 全市民に「生活応援カード」を配布
- ✓ タバコと健康 西東京市の考え方を問う
- ✓ 市民課の混雑解消に向けて
- ✓ こどもかわらばん 学校(がっこう)のトイレをもっときれいに

## 01 物価高騰対策 全市民に「生活応援カード」を配布 ～子育て世帯には児童1人2万円の子育て応援手当～

西東京市では、国の「重点支援地方交付金」を活用し、全市民に生活応援カードを配布します。4月1日から8月31日まで市内の参加店で使えます。**事務経費を最小限にする、市内経済を循環させる**などの視点で決まりました。また、これとは別に高校生年代までの子どもがいる世帯に対し、児童1人あたり2万円の子育て応援手当を支給します。  
※詳細は対象者に送られる案内、市報、市ホームページ、SNS等でご確認ください。



昨年のごそでフェスタにて

### ▶ 生活応援カード

1人あたり 7,000円  
(平成19年4月2日から令和8年2月28日までに生まれた方は 3,000円)

配布時期 3月中旬予定



### ▶ 物価高対応子育て応援手当

児童1人あたり 20,000円

支給時期 2月中旬以降予定  
(令和7年10月1日以降に入居された方は、それ以前の住所地の自治体から支給されます。10月1日以降に出生した児童を養育している方は、申請が必要です)

## 02 タバコと健康 西東京市の考え方を問う

このところ、**駅周辺への喫煙所設置**について市議会で度々取り上げられています。確かに愛煙家の方には切実かもしれませんが、市が想定する完全分煙を前提とした喫煙所の設置には、場所や費用の面で課題があります。**特にポイ捨ての多い保谷駅周辺の対策**には、隣接する練馬区との協力も必要と考えます。

また、市内全体に視野を広げると、歩きタバコや自転車に乗りながらの喫煙を目にします。**市内全体での路上喫煙防止**への取組についても質問しました。

加えて、健康という視点から考えれば、市は**令和15年度に喫煙率を6.4%に下げる目標**を掲げています。喫煙や受動喫煙の健康への影響についての普及啓発、関係機関等と連携した禁煙を促す取組、小学校でのがん教育を通じた子どもたちへの理解促進なども大切です。



本会議で市長に問う

### ■新たなPR親善大使の任命を考えてみては？

現在西東京市では、JUNSKYWALKER(S)をはじめ、7組の方にPR親善大使を務めていただき、市の魅力発信などに協力いただいています。7組はいずれもコロナ前の令和元年10月から令和2年2月にかけて任命されましたが、コロナ禍を機に新たな方へのお声がけがストップしている状態です。しかし、西東京市在住、出身等を明言して様々な分野で活躍する方は他にもいらっしゃいます。相手のあることなので具体的に誰とは言いきいですが、そろそろ、新しい大使の任命があってもいいのではと思っています。市長から「情報収集をしている」との答弁があったので、今後の動きに期待します。



### 西東京市議会議員 田村ひろゆき

2018年12月初当選。無所属2期目。1978年7月西東京市向台町生まれ。向ヶ丘幼、上向台小、田無一中、中央大学杉並高、中央大学法学部政治学科卒。元旅行会社社員、武蔵野大学職員、衆院議員秘書。議員インターンシップの運営など若者の政治参加を進める活動に学生時代から関わってきました。SNSに力を入れ、地元情報や市議会の最新情報をほぼ毎日発信中。ぜひフォローしてください。

090-9686-4581  
info@tamura-h.net  
https://tamura-h.net  
@tamura\_\_h(アンダーバー2つ)  
@tamurahiroyuki.nishitokyo  
@tamurahiroyuki.nishitokyo



いいね！西東京

市政報告かわら版は、議会翌月の1・4・7・10月発行予定です。



みなさんは、学校(がっこう)のトイレについて、こまっていることや、かえてほしいことはありますか？ 保護者(ほごしゃ)の会(かい)がとったアンケートでは、「きたないのがまんしている」「がまんしておなかがいたくなかった」「水(みず)のながれがわるい」「外(そと)からみえてしまう」などの意見(いけん)がありました。市長(しちょう)にこのことを質問(しつもん)したら、「わたしも学校を訪問(ほうもん)して、こどもたちのこえをきいている。ほかにもやることもあり、おかねはかぎられているが、どう対応(たいおう)できるかはかんがえていきたい」とこたえていました。毎日(まいにち)つかう学校のトイレが、すこしでもきれいになるように、わたしも市長や教育長(きょういくちょう)におねがいしていきます。

おとなのかたへ：学校のトイレ環境については、毎年のように保護者や校長会からの要望事項として挙げられている内容です。私も小中学校数校のトイレを見に行きましたが、近年建てられた学校を除き、きれいとは言えない学校がほとんどです。特に、膀胱炎になる、我慢して腹痛を起こすことがあるなど、子どもたちの健康に影響が出ている点は見過ごせません。

## 03 市民課の混雑解消に向けて

市民課窓口、特に田無庁舎の混雑が続いています。特に激しくなってきたのが今年の夏頃。マイナンバーカード関係の手続きで訪れる市民が増加しているため、60～90分程度の待ち時間が発生し、その他の手続きにも影響が出ています。年度末にかけて、さらに来庁者の増加も予想されます。このため、マイナンバーカード交付端末等を設置するカウンターを3か所増設して6か所とし、混雑緩和を図る予定です。



これ自体は、必要なことで進めてもらいたいのですが、問題なのは**このような混雑は前もって予想できなかったのか？**ということです。市ではピークを令和9年度と見ていたようですが、マイナンバーカードの毎月の交付実績は市が把握しており、そこから計算すれば今年度から少しずつ更新等で訪れる市民が増えることは予測できたはずです。

この件に限らず、市の対応は後手後手に回っているのでは、と思う場面が多々あります。問題が起きてからどうしよう？と考えるのではなく、**先を見通した先手の対応をお願いしたい**です。

### ■賛否が分かれた2つの陳情

「訪問介護事業者への支援及び国への意見書提出を求める陳情」は、自民・公明が反対しましたが、その他の会派・無所属議員が揃って賛成し、1票差で**採択**に。

一方、「建築物石綿含有建材事前調査・除去・処分費用の住民負担を軽減させるための助成制度の創設を求める陳情」は、自民・公明に加え無所属の納田議員、私田村が反対し**不採択**に。私としても非常に難しい判断でしたが、陳情にそってアスベスト含有調査等に西東京市独自の助成制度を創設するには、調査費用だけで1億円～1億5千万円が見込まれており、市の貯金である財政調整基金が枯渇する現状では、無い袖は振れないと考えました。市には、アスベスト飛散防止の徹底や周知啓発、国への費用助成の要望をこれまで以上に行うよう求めています。

### ■公園の指定管理者の指定～後から判明した新たな事実をめぐって

今年4月1日から5年間、市内全域282の市立公園の指定管理者を指定する議案が審査されました。市の選定委員会で結果が出た後に、候補事業者が過去に起こした死亡事故の事実が明らかになりました。応募の際の「欠格事項」ではないとのことでしたが、事前に把握できれば結果が変わった可能性もあります。今後の指定管理者の選定のプロセスに課題を残す結果となりました。

## 活動報告

10月から12月にかけての  
田村ひろゆきの活動をご紹介します

HP・SNSでも発信中！

いいね！西東京



都市問題会議(宇都宮市)



歩け歩け会



西東京市民まつり



ほくとまつり(文理台公園)



パラスポーツ体験会



下野谷遺跡シンポジウム

## 議会報告会(田村ひろゆきの議会トーク) お気軽にご参加を！

以下の日程で開催します。市政へのご意見・ご要望等をお聞かせください。事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

- ①1月22日(木) 19時00分～20時30分 @西東京市民文化プラザ4階 会議室1
- ②1月24日(土) 10時00分～11時30分 @タクトホームこもれびGRAFAREホール1階会議室

### 編集後記

2026年をどのように迎えられるでしょうか。私は年生まれなので、年男です。そして、年末には4年に一度やってくる「アレ」が予定されています。引き続き市民の皆様のお役に立てるよう精進してまいります。